

子ども・子育て支援事業計画の 量の見込(確保方策)と実績について

- (1) 教育・保育施設等の確保方策と実績
- (2) 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み(確保方策)と実績

(1)教育・保育施設等の確保方策と実績

【量の見込と確保方策】

項 目		平成27年度 (見込み)			平成28年度 (見込み)			平成29年度 (見込み)			平成30年度 (見込み)			平成31年度 (見込み)		
		1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号
量の見込		3,084	3,834	3,332	3,058	3,805	3,298	3,012	3,744	3,262	2,994	3,723	3,216	2,949	3,665	3,176
確保 方策	特定教育保育施設	2,358	3,671	3,140	2,332	3,642	3,106	2,286	3,581	3,070	2,268	3,560	3,024	2,223	3,502	2,984
	特定地域型保育事業	2	4	80	2	4	80	2	4	80	2	4	80	2	4	80
	確認を受けない幼稚園	724	0	0	724	0	0	724	0	0	724	0	0	724	0	0
	認可外保育施設	0	159	112	0	159	112	0	159	112	0	159	112	0	159	112

【実績】

項 目		平成27年度 (実績)			平成28年度			平成29年度			平成30年度			平成31年度		
		1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号
実績値		3,229	3,690	3,375												
確保 方策	特定教育保育施設	2,351	3,524	3,206												
	特定地域型保育事業	4	17	11												
	確認を受けない幼稚園	874	0	0												
	認可外保育施設	0	149	158												

- ・計画上の量の見込は年度の間地点(10月1日現在)をベースにしていることから、実績も10月1日現在の入所児童数
- ・確認を受けない幼稚園及び認可外保育施設については、それぞれ5月1日現在の実績値
(※確認を受けない幼稚園及び認可外保育施設については、便宜上、1～3号認定を区分している)

(2)地域子ども・子育て支援事業の 量の見込(確保方策)と実績

- ①利用者支援事業
- ②地域子育て支援拠点事業
- ③妊婦健康診査
- ④乳児家庭全戸訪問事業
- ⑤養育支援訪問事業
- ⑥子育て短期支援事業
- ⑦ファミリー・サポート・センター事業
- ⑧一時預かり事業
- ⑨延長保育事業(時間外保育)
- ⑩病児保育事業
- ⑪放課後児童クラブ
(放課後児童健全育成事業)

①利用者支援事業

【事業内容】

子ども及びその保護者が、認定こども園・幼稚園・保育所での教育・保育や、一時預かり、放課後児童クラブ等の地域子育て支援事業等の中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所で支援を行うとともに、関係機関と連絡調整を実施する事業。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み ／実績)	平成28年度 (見込み／ 実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
設置か所数	1か所 1か所	1か所 1か所	1か所	1か所	1か所

【取組内容】

子育て家庭の個別ニーズを把握し、相談や情報提供を行うことによって、適切な事業や関係機関へつなぐ支援を行いました。

②地域子育て支援拠点事業

【事業内容】

- 乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業。
- 通常の支援事業としては、「交流の場の提供・交流促進」「子育てに関する相談・援助」「地域の子育て関連情報の提供」「子育て・子育て支援に関する講習」等があります。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み ／実績)	平成28年度 (見込み ／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
月あたり延べ 利用人数・ 設置か所数	8,800人 11か所 9,726人 11か所	8,800人 11か所 9,643人 11か所	8,800人 11か所	8,800人 11か所	8,800人 11か所

【取組内容】

地域の子育てを支援するため、親子遊びなど乳幼児とその保護者の交流を促す場を設け、育児講座や育児相談などを開催しました。

③妊婦健康診査

【事業内容】

妊婦と胎児の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、
①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導 を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み ／実績)	平成28年度 (見込み ／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
受診人数 延べ受診回数	2,370人 28,440回 2,222人 26,284回	2,340人 28,080回 2,340人 28,080回	2,300人 27,600回	2,270人 27,240回	2,220人 26,640回

【取組内容】

妊娠中の健康管理ができるように、全ての妊婦に対し、産婦人科での妊婦健康診査受診料の助成を行いました。

④乳児家庭全戸訪問事業

【事業内容】

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、①子育てに関する情報提供、②乳児・保護者の心身の状況及び養育環境の把握を行う。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み ／実績)	平成28年度 (見込み ／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
対象者数	2,140人 2,047人	2,120人 2,120人	2,080人	2,050人	2,000人

【取組内容】

家庭訪問員の資質向上を図るため、専門家による研修や訪問員相互の研修を行いました。

⑤養育支援訪問事業

【事業内容】

児童の養育に係わる支援が必要な家庭に対し、訪問による支援を実施することで、当該家庭において安定した児童の養育が行えるようにする事業。

（家事支援、育児に係る相談【母子相談、母の身体的・精神的不調和状態に対する相談、未熟児・多胎児等に対する育児相談、保護者に対する育児支援等】）

【量の見込み】

項 目	平成27年度 （見込み ／実績）	平成28年度 （見込み ／実績予定）	平成29年度 （見込み）	平成30年度 （見込み）	平成31年度 （見込み）
延べ人数	280人 177人	280人 280人	280人	280人	280人

【取組内容】

- 虐待の未然防止や自立に向けて家庭内で適切な養育環境が継続できるよう、助産師や支援員が訪問し、家事支援及び育児支援を行いました。
- 育児支援等が必要な保護者・家庭を早期に発見するため、産科、小児科医療機関などの関係機関と連携を図りました。

⑥子育て短期支援事業

【事業内容】

保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業（ショートステイ事業）及び夜間養護等事業（トワイライトステイ事業）。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 （見込み ／実績）	平成28年度 （見込み ／実績予定）	平成29年度 （見込み）	平成30年度 （見込み）	平成31年度 （見込み）
延べ 利用人数	98人 70人	98人 145人	98人	98人	98人

【取組内容】

保護者の疾病等の理由により、一時的に養育に欠けることとなる児童がいたため、委託契約を交わしている児童養護施設等にて、子育て短期事業を活用しました。

⑦ファミリー・サポート・センター事業

【事業内容】

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者（依頼会員）と当該援助を行うことを希望する者（提供会員）との相互援助活動に関する連絡・調整を行う事業。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み ／実績)	平成28年度 (見込み ／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
延べ 利用人数	1,150人 1,311人	1,300人 1,400人	1,400人	1,400人	1,400人

【取組内容】

- 子育て中の保護者のため、適切な援助を提供しました。
- 「母子手帳交付」「4か月健診」の際に、会場前で広報を行っていることで、会員数は増加し続けています。
- 会員の交流を図る交流会を16回行いました。

⑧一時預かり事業

【事業内容】

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保育を行う事業。

【事業の構成】

一般型	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、保育所や地域子育て支援拠点のほか、利便性の高い場所で、児童を一時的に預かり、必要な保育を行う事業。
基幹型加算	通常の利用範囲を超えて、土曜日、日曜日、国民の祝日等の開所及び1日9時間以上の開所を行う事業に対する加算。
幼稚園型	現行の預かり保育については一時預かり事業としての扱いになる。 (在園児の預かり保育を行う事業)
余裕活用型	認定こども園、保育所、小規模保育等において、利用児童数が定員に達していない場合において定員まで一時預かり事業として受け入れることができるもの。(新たな類型)
訪問型	地域型保育給付の居宅訪問型保育に準じ、保育の必要性の認定を受けない児童についての訪問事業(新たな類型)

⑧一時預かり事業

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み／実績)	平成28年度 (見込み／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
幼稚園在園児 延べ利用人数 【1号認定】	53,540人 85,777人	53,080人 111,208人	52,230人	51,860人	51,040人
幼稚園在園児 延べ利用人数 【2号認定】	149,790人 -	148,440人 -	146,110人	145,500人	143,290人
合 計	203,330人 85,777人	201,520人 111,208人	198,340人	197,360人	194,330人

項 目	平成27年度 (見込み／実績)	平成28年度 (見込み／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
幼稚園在園児以外 延べ利用人数	10,550人 7,396人	10,440人 10,440人	10,310人	10,200人	10,060人

【取組内容】

○「幼稚園型」について、待機児童解消と子育てしやすい環境整備のため、認定こども園及び幼稚園26施設に業務を委託しました。

○「一般型」について、安心して子育てができる環境整備のため、実施する施設に補助を行いました。

⑨延長保育事業(時間外保育)

【事業内容】

保育認定を受けた子どもについて、認定こども園、保育所等において、通常の11時間の保育時間を超えて保育を実施する事業。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み ／実績)	平成28年度 (見込み ／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
利用実人数	4,060人 3,600人	4,020人 4,020人	3,970人	3,930人	3,870人

【取組内容】

保護者の就労形態の多様化に対応するため、実施する施設に補助を行いました。

⑩病児保育事業

【事業内容】

児童が発熱等急な病気となった場合、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育する事業。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み ／実績)	平成28年度 (見込み ／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
延べ利用人数	5,730人 3,049人	5,670人 3,222人	5,600人	5,540人	5,460人

【取組内容】

就労世帯の育児支援のため、市内5か所の病児保育室に運営を委託しました。

⑪放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

【事業内容】

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、放課後や学校が休みの時などに、保護者が帰宅するまでの時間に遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業。

【量の見込み】

項 目	平成27年度 (見込み ／実績)	平成28年度 (見込み ／実績予定)	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)	平成31年度 (見込み)
利用実人数	2,659人 2,143人	2,670人 2,354人	2,698人	2,694人	2,686人

【取組内容】

保護者が就労等によって昼間家庭にいない児童のため、放課後や学校が休みの時などに保護者が帰宅するまでの時間に適切な遊びや生活の場を提供しました。